

2026年5月13日

消化器内科の入院診療および栄養評価を受けられた患者さんへ

「肝硬変患者における包括的栄養評価と予後に関する観察研究」への協力をお願い

消化器内科では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2006年4月21日～2025年1月28日の間に、当科において、栄養評価を受けられた18歳以上の方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2027年12月31日

研究目的・利用方法：肝硬変患者において、「日本消化器病学会・日本肝臓学会 肝硬変診療ガイドライン2020」では①Child-Pugh grade B/C、②サルコペニア、③低アルブミン血症のいずれかがある場合に栄養療法を実施することが規定されていますが、①Child-Pugh grade B/C および低アルブミン血症で評価指標に重複があること、②栄養アセスメントツールが含まれていないこと、③肥満関連指標が含まれていないことなどの課題があります。本研究は、肝硬変患者における栄養関連指標と予後との関係性を評価し、最適な栄養評価法を確立することを目的として既存情報を用いた後ろ向き観察研究を行います。

研究に用いる情報の項目：

以下の項目について診療録から取得します。

一般身体所見：年齢、性別、身長、体重、BMI、筋肉量、握力、服薬内容、肝硬変の成因、糖尿病合併の有無、肝細胞癌の有無、胃食道静脈瘤の有無、腹水の有無、肝性脳症の有無、非代償性肝硬変の有無、サルコペニアの有無、低栄養の有無（subjective global assessment）、Child-Pughスコア、MELDスコア

血液・生化学検査：血清アルブミン値、AST、ALT、総ビリルビン値、PT-INR、BUN、クレアチニン値、eGFR、ナトリウム値、アンモニア値、血小板数

アウトカム：生死、生存期間、死因

研究に用いる情報の利用を開始する予定日：2026年5月15日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合に

は研究対象としないので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学大学院医学系研究科 消化器内科学分野
氏名：清水 雅仁

連絡先

岐阜大学大学院医学系研究科 消化器内科学分野
電話番号：058-230-6308
氏名：清水 雅仁

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係
〒501-1194
岐阜県岐阜市柳戸1番1
Tel：058-230-6059
E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp